

自転車指導啓発重点地区・路線（山武警察署）

この地区でよく見られる自転車利用者の違反形態

- 通行区分を守らない
右側通行・歩道通行



★自転車を運転する人は次の点に気を付けましょう！★

1 自転車は、車道通行が原則！

自転車は原則として車道通行です。ただし例外もあるので、歩道や路側帯を通行する時は、歩行者等の通行を妨げないようにしましょう。

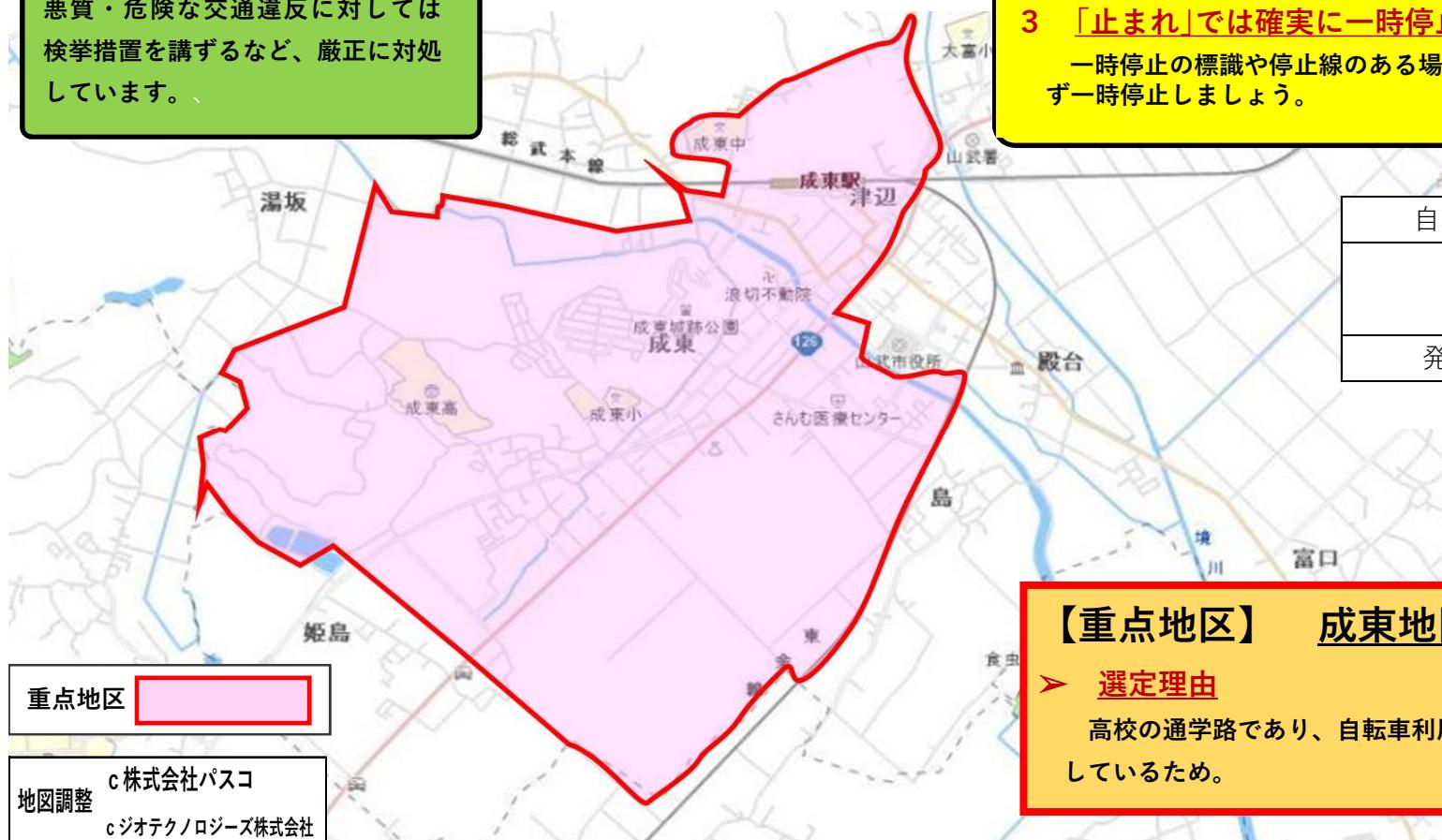
2 歩道は、歩行者優先！

自転車が走行できる歩道でも、車道寄りをすぐに止まれるスピードで走行し、歩行者が立ち止まったり、避けなければならない時は一時停止しましょう。

3 「止まれ」では確実に一時停止を！

一時停止の標識や停止線のある場所や見通しの悪い交差点では必ず一時停止しましょう。

警察では、自転車運転者の信号無視等に対し、指導警告を行うとともに、悪質・危険な交通違反に対しては検挙措置を講ずるなど、厳正に対処しています。



自転車事故発生状況 (R2~R6)	
区分	山武警察署管内
発生件数	105 16 (件)

【重点地区】 成東地区

➤ 選定理由

高校の通学路であり、自転車利用者が多数通行し、交通事故も発生しているため。

自転車指導啓発重点地区・路線（山武警察署）

この地区でよく見られる自転車利用者の違反形態

- ▶ 通行区分を守らない
右側通行・歩道通行



警察では、自転車運転者の信号無視等に対し、指導警告を行うとともに、悪質・危険な交通違反に対しては検挙措置を講ずるなど、厳正に対処しています。



★自転車を運転する人は次の点に気を付けましょう！★

1 自転車は、車道通行が原則！

自転車は原則として車道通行です。ただし例外もあるので、歩道や路側帯を通行する時は、歩行者等の通行を妨げないようにしましょう。

2 歩道は、歩行者優先！

自転車が走行できる歩道でも、車道寄りをすぐに止まれるスピードで走行し、歩行者が立ち止まったり、避けなければならない時は一時停止しましょう。

3 「止まれ」では確実に一時停止を！

一時停止の標識や停止線のある場所や見通しの悪い交差点では必ず一時停止しましょう。



自転車事故発生状況 (R2～R6)

区分	山武警察署管内	
発生件数	105	8

(件)

【重点地区】 横芝地区

▶ 選定理由

通勤・通学・買物等の自転車利用者が多数通行し、交通事故の危険性が高いため。